



2021年 10月7日発行 会報 第1072号

今週のプログラム

(2021年 10月 7日 第1072回例会)

ガバナー補佐訪問

RI 第2660地区 IM 第2組

茶橋 和夫ガバナー補佐

次週のプログラム

(2021年 10月 14日 第1073回例会)

卓話：「ある日の釣行」

担当：柳原 健治会員

第1071回例会 (2021年 9月30日) の記録

<会長の時間>

水島 洋 会長

アクサさん、ようこそ。皆さん、こんばんは。

先週は小山名誉会員が初めて ZOOM 例会に参加していただきありがとうございました。

お久しぶりで嬉しかったです。

先週の会長の時間では、言葉に詰まって「空白の時間」を作ってしまったて申し訳ありませんでした。

昨年 11 月の緑内障の手術以来、視力が極端に落ちてしまい、普通に原稿が読めなくなってしまったので、文章をそらんじて言えるようにしていたのですが、先週は文章の真ん中にぽっかりと穴があいたようになり、言葉がつながりませんでした。

暗記して話すのがむずかしいことがよくわかりましたので何か工夫をして今後はドジを踏まないようにしたいと思います。

先週はクラブのホームページのお話をしたのですが、そのお問い合わせコーナーに吹田市在住の女性からメールが入りまして、要件はロータリー財団のグローバル奨学生に応募したいという内容でした。グローバル奨学生は私達が従来お世話してきた加藤真理さんや、多田将晴君たちの国際親善奨学生とは異なり、国際ロータリーの掲げる 7 重点分野について世界の指定された大学で研究するものです。この女性は、地域社会の経済発展のテーマを希望しているようです。

今後の対応としては、一クラブでは困難な面が多々あると予想されるので、地区ロータリー財団委員会にヒアリング等をお願いしました。また何かあればご報告します。



<本日のビジター> 2021 学年度 米山奨学生 アクサ メイリアナ インタニさん

<出席報告>

会員数 (内出席免除会員 1 名)	17 名
本日の出席者数	11 名
(内出席免除会員 0 名)	
(名誉会員 0 名)	
本日の出席率 《ZOOM》	68.75%
9月のホームクラブ出席率	67.16%

<ロータリーソング>

全会員

♪それどこそロータリー♪

どこで会っても	やあと言おうよ
見つけた時にゃ	おいと呼ぼうよ
遠い時には	手を振り合おうよ
それどこそ	ローロー ロータリー



<幹事報告>

山本 友亮 幹事

1. 来月のスケジュールの都合で、本日は9月30日なのですが理事・役員会を開催させていただきます。理事・役員の皆様は、例会終了後も ZOOM にお残り下さい。

~~~~ガバナー補佐訪問対応アセンブリー~~~~

【職業奉仕委員会】

木下 健治 委員長

新型コロナウイルスの緊急事態宣言が本日解除されましたが、第6波が来るかどうかはわかりませんね。このような状況ですが、できれば延期となっていた上賀茂神社の参拝も渡邊会員にお世話頂いて、実現したいと思っています。また、機会があれば職場訪問も企画したいと考えております。フォーラムでは職業奉仕に関する会員の皆様のご意見なども伺いできればと考えておりますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

【米山奨学委員会】

木下 健治 委員長

今日も参加して頂いているアクサさんを2021年4月より米山奨学生としてお迎えしていますが新型コロナウイルスの影響でリモートでのスタートとなりました。これから対面が続くといいのですが、アクサさんには会員の皆様と交流を深めて頂き、学業と日本での生活が心豊かなものになるようなバックアップに努めます。会員の皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

【S.A.A.】

松田 親男 S.A.A.

当クラブの例会・理事会が和気あいあいと家族的な雰囲気で行われているのは20数年前にクラブが発足した時から先輩方が培ってきた雰囲気を継承しているからです。しかし馴れ合いになる事は無く、節度と品位が適度に保たれています。今年度もこの雰囲気を壊さずに、各行事を進行することがS.A.A.の責務と理解しています。皆様、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 【プログラム】

松田 親男 担当

昨年度から引き続き今年度もプログラム担当を拝命致しました。

昨年度は 44 回中、約半分の 21 回が WEB 例会になり、10 人以上の卓話が WEB に切り替えになりました。さらにコロナがひどくなり、立案に悩みました。

今年度は水島会長に相談をしまして、貴重なご提案を頂きました。

一つは、前期・後期それぞれ 2 回、合計 4 回の 3 分間卓話を行う方向です。もう一つはパストガバナーや地区の奉仕委員会から客員卓話を招聘するという方向です。これらは経験豊かな方の卓話から知見を得る目的もありますが、会員の卓話数負担を解消することも一つの目的です。現在の所、昨年 23 回あった卓話が今年度は 13 回となりました。

今後のコロナの状況の予測が立たない中での船出となりますが、状況に応じた対応を致しますので、ご指導のほど よろしくお願い致します。

## 【クラブ奉仕委員会】

藤田 芳浩 委員長

おかげさまで、中止することなく例会を開催できていますが、より内容がある充実した例会開催にするために、将来はハイブリッド例会も考えております。7 月～8 月～9 月と 3 ヶ月過ぎましたが、これまでにできなかった親睦例会も実現したいと思っております。

## 【親睦委員会】

藤田 芳浩 委員長

クラブ奉仕委員会発表と重複しますが、前年度コロナ禍で親睦活動が活発にできませんでしたので、今年度につきましては、松田プログラム担当とも相談しまして例年企画されている 5 回の親睦例会をできるだけ、リアル例会で開催したいと思っております。2019-2020 年度 親睦委員長時に立案してできなかった移動例会も再度、内容を練り直して、皆様の親睦に役立つ例会開催に努めたいと考えております。また、会員以外の方々にも参加して頂ける例会を企画・実現して、会員増強に少しでも役立てればと思っております。過日、アンケートを実施致しましたが、会員の皆様からのご提案・情報提供などもよろしくお願い致します。この 2 年間の感染症や ZOOM 例会を含む様々な経験と知識を生かして、さらに内容のある親睦活動をできる様、努力致します。親睦活動は重要なファクターになりますので、皆様のなご協力をお願い致します。

## 【会員（戦略）委員会】（増強プロジェクト・選考・分類）

水島 洋 委員長

基本的には拡大・増強を第一に考えています。

そのためにはクラブが元気で活性化して行かなくてはなりません。

今年度は 4 人のパストガバナー、4 つの地区委員会に卓話をお願いしまして、3 人の PG と 1 つの委員会の卓話がすでに終わっています。いい内容であったと自負しております。

それぞれの方が、たくさんの資料を準備され、充実した内容の卓話をして下さいました。

私の会長年度が始まって 3 ヶ月過ぎて残り 9 ヶ月になりました。

拡大・活性の動きを活発化して行かねばなりません。

新入会のパターンとしては、親睦例会に来てもらって、その後、通常例会に来てもらって入会に繋げたいと考えています。特別会員制度も ZOOM 続きで進展がありませんのでそろそろリアル例会で顔を合わせてアクションを起こして行きたい思っています。

皆様のご協力（例会出席へのお誘いや お声がけ）を是非お願い致します。

**【情報委員会】**

山本 雅之 委員長

現在は様々な情報をホームページで発信しているわけですが、かつては卓話者が担当していた会報を事務局ですべて担当することになり、誤字も無く、イラストなども加えられて、きれいで見やすくなりました。卓話者は原稿を速やかに事務局に提出していただく様、お願い致します。

**【社会奉仕委員会】**

水本 徹 委員長

今年度も地区方針「ロータリー希望の扉プロジェクト」の一環である「子供たちの希望の扉を開く」奉仕として、子供食堂への支援を継続します。9月9日 ZOOM 例会で「放課後 kids」にコロナ禍での近況活動報告をして頂き、理事会承認後、昨年同様 15 万円を活動支援金として寄付しました。また医療のひっ迫をサポートする為に《大阪府新型コロナ助け合い基金》も昨年同様 10 万円を寄付したいと考えておりますので、理事会で諮って頂こうと思っております。

**【国際奉仕委員会】**

黒川 彰夫 委員長（代読 山本幹事）

当クラブでは、過去に素晴らしい様々な活動を実施してきましたが、残念ながら、現在は会員数が 17 名となり、必ずしも満足のいく奉仕活動はできないと考えています。クラブの伝統であるラオスにおける国際奉仕活動は今後も川崎医療福祉大学の山本加奈子准教授を通して我クラブ独自のラオス基金を元手として永続的支援を続ける方針です。

**【ロータリー財団委員会】**

黒川 彰夫 委員長（代読 山本幹事）

地区からの例年の要望通り、年次寄付目標 \$ 150/会員及び ポリオ寄付 \$ 50/会員でご協力をお願いします。またベネファクター（恒久基金寄付）1 名/クラブもお願いしますとされていますので、出来るだけ協力したいと考えます。

**【国際奉仕プロジェクト委員会】**

黒川 彰夫 委員長（代読 山本幹事）

本委員会としては永続的に実施してきている山本加奈子先生のラオス保健衛生活動への支援と国際交流・青少年委員会で長年実施している関西大学留学生との交歓会に全面協力するなどをプロジェクトとして継続・発展させたいと考えています。

**【国際交流・青少年委員会】**

藤田 芳浩 委員長

昨年度開催できなかった「留学生との交流会」は初回より 15 年以上継続していますので今年度は是非復活したいと思っておりますが、問題は関西大学の留学生がどういう状況なのかです。山本英一教授に連絡を取って確認してみます。

**【青少年奉仕委員会】**

水本 徹 委員長

今年度は社会奉仕委員会の「子ども食堂への支援」のサポートを続けてまいります。

**【会計】**

柳原 健治 担当

今年度は政府がかなり速いスピードでワクチン接種を行っているのなるべく早く「リアル例会」が行われる事を望みます。しかしコロナ前に戻る事は難しい様で、新入会員の希望も思うに任せないのでクラブの現状維持に主眼を置き、堅実な活動ができればと考えています。会員の皆様・並びに事務局に置かれましては、これまでの温かいご支援ご協力に心から感謝致します。